- **⑩トヨは半年後、仕事の限に大学で政治学を学んだ。**
- **⑱トヨは幼い頃から小説家になりたかった。**
- ◎トヨはプロシアの官員にドイツ語やイタリア語を絶賛された。
- ⊕トヨは欧羅巴の美観に感動したが、仕事に専念した。
- **⑯ トヨが洋行した先は、欧羅巴の新大都の巴里である。**
- ⑮その時、母親は四十九才だった。
- **単トヨは家と自分の名誉の為に洋行した。**
- **⑱トヨが洋行の官命を受けたのは二十一歳の時であった。**
- **歩トヨは官長のお気に入りだった。**
- ⊕トヨは親孝行である。
- **辿トヨは国家公務員になった。**
- ⑤トヨは二十二歳で大学を卒業した。
- ◎母は息子の勉強振りに満足していた。
- ⑤主人公は九人兄弟の四男である。
- ⑥トヨは藩校から大学までいつもナンバー~だった。
- ⑤主人公の名は、森林太郎である。
- ④主人公は大学の医学部に入学した。
- ③主人公は商人の家の子どもである。
- ②主人公は母子家庭に育った。
- ○主人公は幼い頃からスパルタ教育を受けた。